

令和7年度 入学式



SHOWA GAKUIN

昭和学院中学校・高等学校

昭和学院 広報 第49号 2025.7.18[金]発行

〒272-0823 千葉県市川市東菅野2-17-1

TEL 047-323-4171~5 FAX 047-326-5310

<https://www.showa-gkn.ed.jp/js/>

令和7年度中学校・高等学校の入学式が、4月8日(火)に本校メインアリーナにて厳かに挙行された。中学生205名、高校生369名の新生を迎えた本学院が、今後ますます発展していくことを願ってやまない。新入生の皆さんが、「明敏謙譲」の校訓のもと、これからの貴重な6年間あるいは3年間での学びを通じて、仲間とともに様々な経験を積み、大きく成長していく姿を楽しみにしている。

高1 フレッシュマンキャンプ

高校1年生のフレッシュマンキャンプは、4月24日(木)から26日(土)までの2泊3日の日程で、山梨県南都留郡富士河口湖町のホテル光風閣「くわるび」にて実施された。

初日は、学校から11台のバスで出発し、現地到着後は西湖を背景にクラス集合写真を撮影した。濃霧のため湖はほとんど見えなかったが、記憶に残る写真となった。その後、ホテルにて昼食をとり、開校式と学級活動を行った。学級活動では、各クラス部屋に分かれて、クラスと個人の目標を考える時間が設けられ、生徒同士の意見交換が活発に行われた。夜には、クラス評議会のメンバーが企画したレクリエーションが実施され、クラスの親睦が深まった。



▲学級活動



▲防災教育「TEAMS」

二日目は晴天に恵まれ、「富士山エコネットガイド」による樹海散策と防災教育プログラム「TEAMS」が行われた。樹海散策では、ガイドの説明に興味深く学んでいる様子が見られた。TEAMSでは、防災を学びながら、協力して様

々な防災ミッションに取り組んでいた。夕方には体調不良を訴える生徒が複数出たため、夕食は黙食となり、学年活動は延期となったが、生徒たちは冷静に対応し、素直で協力的な姿勢が非常に印象的であった。

最終日は体調不良者の増加もなく、予定通り「森と湖の楽園」へ移動し、ほうとう作りを体験した。着火剤を使わずに自然の材料で火を起こし、役割分担をしながら調理を進めた。完成した料理を囲みながらグループで楽しむ姿が見られ、協力の大切さを実感する機会となった。

このキャンプを通じて、生徒間のつながりが深まり、学年全体が明るく、まとまりのある雰囲気へと変化した。特に、級長で構成された評議会の生徒たちは、開校式・閉校式の司会や運営、バス内および学級活動でのレクリエーションの企画・進行など、様々な場面で主体的に行動し、リーダーシップを発揮していた。今後の学校生活においても、この経験を土台として、さらに強い絆を育んでいくことが期待される。また、今回得たエネルギーを、学習や部活動にも力強く注いでくれることを願っている。



▲ほうとう体験

中1

English Activity

中2



▲マザー牧場にて

中学1年生の「English Activity」は、5月9日から1泊2日の日程で実施された。参加した201名の生徒は、中学校入学後初めての宿泊を伴う校外学習に胸を弾ませ、元気にバスに乗り込みマザー牧場へと向かった。

1日目は、クラスや班で協力し合いながら交流を深めることを目的としていた。牧場では、広大な景色を楽しみながらのオリエンテーリングや、自由時には動物とのふれあいを満喫した。その後には到着した三日月シーパークホテル安房鴨川では、おいしい食事や大浴場での入浴、学年でのレクリエーションなど、生徒たちの笑顔があふれる1日となった。

2日目は「English Program」が行われた。学年を26の英語班に分け、各班に1人ずつグローバルリーダーがつく形式で、クラスの枠を超えて編成されたチームで活動した。班員同士、またグローバルリーダーとの会話が初めてという生徒たちは、相互紹介や、世界探検、チームビルディングゲームなどのプログラムをとおして、次第に打ち解け、積極的に英語で話せるようになっていった。修了式で、グローバルリーダーと写真を撮り、英語で言葉を交わす姿はとても印象的であった。



▲EA修了式

体調を崩す生徒もなく、生徒同士の絆ができる貴重なEnglish Activityとなった。この経験を糧に、中学3年生で実施されるオーストラリア語学研修に向けて、さらに英語力を高めていってほしい。

5月8日～10日にかけて中学2年生が校外学習を実施した。今回は、初日が鎌倉校外学習で、2・3日目がホテルにて英語学習という行程であった。

鎌倉学習の日は、初夏の太陽がまぶしく、気持ちのよい一日だった。鎌倉にバスで到着した一行は、まず鶴岡八幡宮で記念写真を撮影した。その後、自分たちで立てた行程表に沿って自由散策を開始した。湘南から吹く海風が心地よく、生徒たちは笑顔で行動していた。事前学習で調べた鎌倉時代の歴史を肌で感じながら、荘厳な神社仏閣を巡り、教科書だけでは得られない学びを体験することができた。小町通りでは、地元の名物やお土産選びを楽しむ姿も見られた。



▲バス内の様子

2日目以降の英語学習では、国際交流を目的とし、トルコやシンガポールなど、さまざまな国出身の講師がグローバルリーダーとして活動を支えた。まだ習っていない表現に戸惑う場面もあったが、グループの仲間と協力しながら学習を進め、最終日には英語でのプレゼンテーションを行うことができた。講師とも打ち解け、英語での会話を楽しむ姿も見られた。

生徒たちは、クラスの枠を超えて協力し、英語を使いながら課題に取り組んだ。この経験を、今後の学校生活に活かしてほしい。



▲鎌倉班別行動

2日目以降の英語学習では、国際交流を目的とし、トルコやシンガポールなど、さまざまな国出身の講師がグローバルリーダーとして活動を支えた。まだ習っていない表現に戸惑う場面もあったが、グループの仲間と協力しながら学習を進め、最終日には英語でのプレゼンテーションを行うことができた。

講師とも打ち解け、英語での会話を楽しむ姿も見られた。

生徒たちは、クラスの枠を超えて協力し、英語を使いながら課題に取り組んだ。この経験を、今後の学校生活に活かしてほしい。



▲英語活動の様子

中3 校外学習



▲蜻蛉杉

中学3年生にとって初の試みとなる高尾山登山が実施された。進級して学級が再編されてから初めての行事ということもあり、各学級の交流を深めることが大きな目的であった。事前準備では、各学級で独自の学習テーマを設定し、それに沿って班ごとに具体的なテーマを決定した。同時に、4月に発足した実行委員はしおりや学習ページの作成に尽力し、参加者全員が安全に、楽しく過ごせるよう細やかな配慮を重ねた。

登山当日の5月9日は、絶好の行楽日和に恵まれた。しかし、急な上り坂が続く道のりでは、体力的な不安を感じる生徒も少なくなかった。それでも、生徒たちは互いに励まし合い、歌を口ずさんだり、手を引いて一緒に登



▲山頂にて

ったり、遅れる仲間には積極的に声をかけに行くなど、随所で思いやりのある行動が見られた。困難を分かち合う中で、学級や学年全体の絆がより一層深まった瞬間であった。

翌日には、現地での学びを深めるための発表会が行われた。

生徒たちは、高尾山で撮影した写真や動画、録音した音声などを効果的に活用し、各学習テーマに沿ったスライドを作成。発表方法にもそれぞれが創意工夫を凝らし、学びの成果を披露した。この2日間は、単なる登山に留まらず、生徒たちの自主性、協調性、探究心を育む貴重な機会となった。



▲登山道

MISS DANCE DRILL TEAM INTERNATIONAL in USA 2025

ミスダンスドリル関東大会を通過し、全国大会に出場した2024年のステージが評価され、世界大会の切符を手にしたダンス部中学生メンバー8名は、2025年3月20日から1週間アメリカロサンゼルスに滞在し、3月24日に世界大会のステージに立った。振りだけでなく、衣装、ヘア、メイクに至るまで、全てを生徒たちの力だけで作り上げた今大会は苦労の連続であったが、日に日に完成度が高まり、本番では最大限の力を発揮することができた。慣れない環境下でも、楽しむことを忘れずに踊り切った結果、中学生部門第3位という結果を手にし、生徒たちは充実感に満ちていた。日本チームとしても、スポーツマンシップ賞を受賞し、海外チームから賞賛された。日本

人のダンスの強みをアピールでき、大きな自信に繋がったことだろう。

滞在中は、現地の高校に足を運び、生徒同士コミュニケーションを取ることもできた。ダンス以外の部分でも交流を深められたことは貴重な経験であり、今後の部活動や日々の生活に良い影響を齎してくれることを期待している。

アメリカ大会▶



スポーツ大会

6月4日(水)中学は本校グラウンド、高校は国府台スポーツセンターで開催しました。



▲ダッシュ綱引き

高校スポーツ大会は、昨年度から導入されたクラスTシャツを着用しての実施となった。各色や学級の一体感を高めると同時に個性も表現され、競技に臨む生徒たちの躍動感あふれる姿を見ることができた。競技種目は、生徒会と高等学校委員が中心となって決定し、1年生はSuper∞とムカデ競争、2年生は背中渡りと棒引き、3年生はダッシュ綱引きと台風の目を行った。生徒会企画では、ミッションインポッシブルと騎馬戦が行われ、生徒たちは生き生きと参加していた。応援



騎馬戦▲

では、3年生の有志に限られた練習時間の中で息の合ったパフォーマンスを披露し会場を盛り上げていた。白組が総合優勝を果たした今大会は、怪我や熱中症もなく、生徒たちが笑顔で競技や応援に参加した心に残る素晴らしいものとなった。



▲ムカデ競争

高校

中学

中学校スポーツ大会は晴天に恵まれ、今年度は中学生のみでの初めての一日開催となり、午前と午後に分かれて競技が進められた。準備運動では、行事推進委員の提案で《パブリカ》を踊り、和やかな雰囲気で



▲中1学年競技



▲中2学年競技

始まった。復活した学年競技では、それぞれの学年らしい種目で盛り上がった。1年生は「ボールでGO!」、2年生は「サイコロ出た目ダッシュリレー」、3年生は「運ばーぜっ!! ドラゴンボール!!」に挑戦。神龍も登場し、3年生の団結力が光った。行事推進委員企画の「二人三脚」では委員自ら運営も担い、会場を盛り上げた。午後は「長縄8の字跳び」の後、「色別対抗リレー」へ。白熱した黄色と白色の接戦の末、黄色が勝利し、2年連続の総合優勝を果たした。委員会や部活動の生徒が力を合わせて運営した大会。みんなの活躍に拍手を送りたい。



中3学年競技後

春の全国大会 結果報告

高校 新体操部

第40回 全国高等学校
新体操選抜大会
団体競技 **優勝**

高校 女子ハンドボール部

第48回 全国高等学校
ハンドボール選抜大会
初戦惜敗

高校 自転車競技同好会

第46回全国高等学校選抜自転車競技大会
小野 祥吾(現高3)
トラック競技: 初戦惜敗

中高 バトン部

落合 舞桜(現高3)
第50回全日本バトントワリング選手権大会
スリーバトン **第9位** トゥーバトン **第22位**

中学 ソフトテニス部男女

第36回都道府県対抗 全国中学生ソフトテニス大会
女子団体 **準優勝** 平野 亜樹(現中3)
堂上 紗菜(現中3)

全国高等学校体育大会出場部紹介

7.23[水]~8.20[水] 広島県、鳥取県、島根県他で開催



開け未来の扉 中国総体 2025

輝け君の青春 刻め努力の軌跡

インターハイ出場をかけた予選会が行われ、以下の運動部が出場を決めた。

新体操部

2年ぶり 27回目



開催日: 8月8日(金)~10日(日) 団体10日
会場: 山口県 J:COM アリーナ下関(下関市総合体育館)

塩屋 恵美子先生

女子ハンドボール部

31年連続 57回目



開催日: 8月3日(日)~8日(金)
会場: 岡山県 きびじアリーナ

佐藤 奏吉先生

女子ソフトテニス部

高橋 章典先生

20年連続 46回目



篠(高3)・平野(高3)ペア

開催日: 7月28日(月)~30日(水)
会場: 山口県 宇部市中央公園テニスコート

水泳部

16年連続 45回目



開催日: 8月17日(日)
~20日(水)
会場: 広島県
ひろしんビッグウェーブ

関谷 直樹先生

自転車競技同好会

4年連続 4回目

小野 祥吾(高3)

開催日:
7月30日(水)~8月3日(日)
会場:
鳥取県 倉吉自転車競技場

大坪 正典先生



チアリーディング世界大会

「2025ICU Junior World Cheerleading Championships」 4月23日～25日

「THE DANCE WORLDS」(クラブチーム対抗) 4月25日～28日



アメリカ合衆国フロリダ州で開催された世界最高峰の大会に、中山優理子さん(令和7年3月卒業)と増田妃那さん(高3)が、★SHNING★PLANETS★GRANT★SPARKLE★の一員として出場し、2つの大会での優勝に貢献した。2年連続で出場増田さん(前列中央)、中山さん(前列右端)した増田さんは「世界大会で優勝することができ、とても嬉しく思っています。日頃から支えてくださっている方々に感謝の気持ちでいっぱいです」と語っている。

新入生インタビュー



高1 TAコース
塚本 慶太郎

パンフレットやHPを見て施設や校風に憧れました。人の役に立つことが好きで、それを最も発揮できる職業が医師だと思うので、将来は外科医を目指しています。医学部受験に対応したTAコースのカリキュラムにも魅力を感じて選びました。学習レベルが高く、中学時代とは比べものにならない勉強量で、毎日4～5時間は自習室や自宅で学習しています。クラスの雰囲気は和やかでメリハリがあり、集中して学べる環境です。たくさん学び医学部合格を目指して努力していきます。

外部の説明会で本校を知り、理科の施設が充実していて自由に使える点に魅力を感じました。植物の遺伝に関する自由研究をしており、同じような研究に取り組む人がいることも入学の決め手です。クラスでは、質問に対して考えて答えてくれる仲間が多く、互いに高め合える環境です。部活動は卓球部と数学研究同好会に所属しています。SAコースでは多様な研究に触れ、自分の意識を変えるきっかけになります。興味を持ったことに積極的に取り組み、信念を持って頑張ってください。



高1 SAコース
高橋 柚菜

私は中学校でAAとTAの両方に所属していましたが、自分で学習時間を確保しやすいAAの方が合っていると感じ、高校ではAAにコース変更しました。クラスには部活動に所属し勉強を頑張っている人が多いので、文武両道を目指したい人にはお勧めのコースだと思います。将来はまだ漠然としていますが、JICAなど海外の子どもを支援する仕事や観光業に興味があり、日本文化を活かした企画にも関心があります。思い描く職業に就けるよう、日々努力していきたいです。



高1 AAコース
青山 結

4歳から続けている水泳に力を入れたいと思い、GAコースを選びました。夢はオリンピック出場ですが、まずは高校でインターハイ優勝を目指して、毎日練習に励んでいます。入学式はインフルエンザで欠席し不安でしたが、クラスの皆が優しく声をかけてくれてすぐに打ち解けることができました。先日のスポーツ大会は盛り上がり、桜祭では多彩な発表が見られるのが楽しみです。面白くて親しみやすい先生が多く、授業も楽しく、自分のペースで学べる点が気に入っています。



高1 GAコース
前田 侑己



中1 IAコース
稲垣 綺蘭利

将来英語に関係した職業に就きたいと思っているので、IAがある昭和学院を選びました。受験勉強では英検3級取得を目標に、英語の勉強に一生懸命に取り組みました。クラスはみんな仲が良く、自然と英語に触れられるのが楽しいです。自分で調べ考えたことをプレゼンする「イングリッシュリサーチ」という授業が私のお気に入りです。ダンス部では大会前にはオーディションがあり大変ですが、先輩方が色々なことを優しく教えてくださるので、楽しく活動できています。

幼稚園生の頃に見たドラマの影響で医師に憧れ夢を実現させるために、医学部を目指しています。その為に、時間をかけてじっくり丁寧に大学受験の勉強ができる中高一貫校で学びたいと思いました。昭和学院は、校舎がきれいで設備がしっかりしているので、勉強する環境がとてもいいと思います。医学部の説明会で基礎固めが大事だという話を聞いて、小学校5・6年生の復習もしています。部活入ることも検討していますが、今は勉強を一生懸命頑張りたいです。



中1 AAコース
鈴木 麟汰



中1 SAコース
鈴木 理音

英語を習っていたので英語の環境で学びたいと思いIAを希望していましたが、小学6年生の時に面白い名前の薬を見つけて調べたことがきっかけで研究に関心を持ち、SAを選びました。今年度から始まった細胞生物学は、私が学びたいと思っていた内容にぴったりで、楽しく学んでいます。将来は副作用のない薬の開発に携わりたいです。バレーボール部の「自分の意思でやる。常識をわきまえ、礼儀を重んじる」という方針に共感し、優しい先輩方と一緒に活動しています。

高2の兄の影響もあり、オープンスクールと学校説明会に参加して部活動の体験をしました。器具や設備が整っていることに驚き、校舎もきれいで学習環境が良いと思いました。陸上部と体操競技同好会に所属しています。実は、マイプレゼンテーション入試で男子体操競技部を作ることを発表しました。今は2名の高校生と楽しく活動しています。受験に向けて勉強はもちろんですが、自分の好きなことや得意なことを伸ばして、それを積極的にアピールしていくことが大事だと思います。



中1 GAコース
古城 碧空

英語スピーチオーディション

9月に開催される市川市スピーチコンテストの代表者を選考するオーディションが、中学生は6月17日(火)、高校生は6月19日(木)に実施された。今年度も全員のレベルが非常に高く、誰もが代表にふさわしく、選考は困難を極めた。挑戦したすべての生徒の努力に敬意を表し、今後も英語学習に主体的に取り組む姿勢を大切にしてほしい。



▲中学生



▲高校生

中1部門 豊田 柚莉(1の3)
中2部門 伊藤 悠杜(2の3)
中3部門 阿満 あかり(3の1)
奥山 美穂(3の1)
高1部門 岡田 愛衣(1-B) 水野 馨子(1-B)
高2,3部門 石井 聖七(2-B)
椎野 愛菜音(3-B)

各コースの1年生に、学校生活での目標や楽しみ、受験生へのメッセージを聞きました。

奨学会だより

会長挨拶



会長 林 尚行

取り組みに挑戦していきます。

そんな奨学会が最も大切にするのは、「生徒ファースト」の理念です。すべての活動は、私たちの大切な子どもたちが充実した学院生活を送るためにあります。文武両道を掲げる学校の方針に寄り添い、多様な価値観を重んじ、「自分」を作り上げていきつつある生

去る5月17日の奨学会総会において、令和7年度奨学会執行部が正式に発足しました。会員の皆様のお力添えに改めて感謝申し上げますとともに、奨学会活動へのさらなるご支援をお願い申し上げます。

奨学会は今、変革の時期を迎えています。昨年度、会則を見直して部を再編するなど大きな改革に着手しました。今年度は、時代に合った奨学会を目指し、本格的に動き出す期間と位置づけ、常任理事会を中心に様々な取

新役員

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ・会長 林 尚行 (3-D) | ・総務広報部長 森安 香織 (3-I) |
| ・副会長 西尾 修 (3-O) | ・文化教養イベント部長 江成 崇子 (3-K) |
| ・会計 周藤 久乃 (3の5) | ・行事応援部長 田村 玉枝 (1-G) |
| ・雨宮 利治 (3の6) | ・学校生活支援部長 原田有見子 (2-I) |
| ・松丸 智美 (3-G) | |
| ・会計監査 根本由実子 (3-K) | |
| ・西部 明子 (3-H) | |

定期総会

5月17日(土)午後1時30分より令和7年度の奨学会理事会(各部会・各学年会)、定期総会が開催された。

まず、林会長より「本年度より部を統合し新体制がスタートした。一年間かけてその中身をつくる組織づくりをしたい。」と挨拶の言葉があった。次に山本校長より「令和7年度より中学の募集人員を増やし6か年教育を進めている。また、進学成績も向上し、高3との面談では学校が楽しいとの声がある。生徒を支える奨学会の活動に期待したい。」と激励の言葉があった。その後、雨宮議長を選出して議事に入り、昨年度の各部事業報告、決算報告・監査報告の承認に続き、本年度の新社役・会計監査、各部事業計画案、予算案の審議が行われ、すべての議案が満場の拍手で承認された。続いて林会長より常任理事、退会役員被表彰者の紹介の後「新体制の中で活動しやすい奨学会を整えていきたい。」と決意の言葉があった。最後に山本理事長より日頃の学校への支援のお礼とより良い教育活動を推進していくとの挨拶をもって閉会となった。



▲総会の様子

と決意の言葉があった。最後に山本理事長より日頃の学校への支援のお礼とより良い教育活動を推進していくとの挨拶をもって閉会となった。

徒たちを全力でサポートする奨学会でありたいと考えています。

そのためにはまず、私たちが多様で、奥行きを持ち、しなやかでなければなりません。「できる範囲で、できることを、楽しく」をモットーに、一人でも多くの会員の皆様が奨学会活動に参加していただけるよう、常任理事会メンバーと工夫を重ねていきます。

具体的には、昭和学院の「顔」である部活動の支援のあり方をアップデートするとともに、様々な生徒たちに目を配った広報機能の充実を図ります。SDGsの時代らしい「制服リユース」を軌道に乗せ、会員の皆様が価値ある体験をしていただけるような文化講演会を催します。

これらすべての取り組みは、会員の皆様のご支援・ご協力にかかっています。少しでも関心がございましたら、各学級の担任や役員に気軽にお声がけください。「縦・横・斜め」のつながりが、奨学会活動を充実させていきます。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

学年代表

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ・高校3年 樋渡 麻奈 (3-E) | (副) 川和 裕子 (3-G) |
| ・高校2年 福永 響子 (2-A) | (副) 渡邊 恵 (2-B) |
| ・高校1年 小野田雅美 (1-K) | (副) 増田妃佐子 (1-E) |
| ・中学3年 小川 由理 (3の3) | |
| ・中学2年 和田 沙織 (2の5) | |
| ・中学1年 山崎 由貴 (1の5) | |

奨学会交流会

令和7年度奨学会交流会が6月14日(土)午後6時より海浜幕張のホテルフランクスで開催された。山本理事長、山本校長、OB会、教職員をお招きし、多くの役員の方々にご参加いただき総勢98名の交流会であった。



▲被表彰者の方々

林会長から新体制の奨学会へのご協力をお願いと、先生方とも親睦を深める一時としてほしいとの開会の言葉があった。続いて理事長、校長の挨拶があり、乾杯の後は食事と歓談の時間となった。今年から交流会はよりカジュアルに、役員相互や教職員との交流をメインに総務広報部が中心に準備を進め、当日は美味しいフランス料理に舌鼓を打ち、話題の尽きない和やかな時間を過ごした。終盤



▲常任理事のみなさま

には、この春に退会された常任理事の皆様へ永年のご功績への感謝として記念品の贈呈が行われた。最後に雨宮会計の閉会の言葉をもって交流会は盛況のうちに幕を閉じた。

同窓会だより

会長挨拶

私は東日本大震災の支援活動の一環として、子どもたちの読書環境を支援する図書館バスを現地で運行するプロジェクトに、5年間にわたり毎月2回、現在は年3回参加しております。通い始めて2年ほど経ったある日、図書館バスで子どもたちと本を読んでいると、一人のご婦人が穏やかに笑みを浮かべながら、「私、昭和学院の卒業生ですの」と話しかけてくださいました。私は現地の方々には昭和学院の卒業生であることをお伝えしていましたが、まさか被災地で同窓生に出会えるとは思っておらず、大変驚きました。彼女からは当時の先生方のお名前が次々とあがり、二人で昭和学院の懐かしい思い出話に花を咲

かせました。「あなたに会えて、母校の話ができたこと、そして今の様子が聞けたことがうれしい」と言われ、私は深く胸を打たれました。同窓会会長として、思いがけない場所で同窓生に出会い、先輩と心を通わせる時間を持てたことは、何よりの喜びです。

これから全国の同窓生の皆さまのご協力を賜りながら、特待生制度の運用やインターハイの応援など、同窓会として昭和学院の生徒の皆さんを全力で応援してまいります。



昭和学院高等学校同窓会
会長 齋藤 紀子
(高校13回生)

入試概要・オープンスクール

令和 8 年度

学校説明会日程

中学校	第一志望入試(90名)		帰国生入試(10名)			
	2科 (特待生選考)	マイプレゼン テーション①	帰国生① (特待生選考)	帰国生② (特待生選考)	帰国生③ (特待生選考)	
出願コース	IA・SA・AA・GA	SA・GA	IA・SA・AA・GA	IA・SA・GA	IA・SA・AA・GA	
志 望	第1志望		併 願			
試験日時 (受付開始)	令和7年12月1日(月)		令和7年12月1日(月)	令和8年1月20日(火)	令和8年1月24日(土)	
	9:30(8:40)～ 会場:本校		9:30(8:40)～	10:50(10:00)～	9:00(8:10)～	
選考内容	国・算・英から 2科目選択	・自己表現文 ・プレゼンテーション ・質疑応答 SA志願者のプレゼンは自然科学 (理科や算数)に関わるものとする	2科+面接(日本語) (国・算・英から 2科目選択)	・プレゼンテーション ・質疑応答 プレゼンは日本語または英語選択可 SA志願者のプレゼンは自然科学 (理科や算数)に関わるものとする	2科+面接(日本語) (国・算・英から2科目選択) もしくは 4科+面接 (国・算・英から2科目選択 +理・社)	
中学校	一 般 入 試 (80名)					
	国語1科	マイプレゼン テーション②	算数1科	適性検査型 (特待生選考)	アドバンストチャレンジ (特待生選考)	
出願コース	IA・SA・AA・GA	SA・GA	IA・SA・AA・GA	IA・SA・AA・GA	IA・SA・AA・GA	
志 望	併 願					
試験日時 (受付開始)	令和8年1月20日(火)			令和8年1月22日(木)	令和8年1月24日(土)	
	11:30(10:40)～	10:50(10:00)～	15:00(14:10)～	9:30(8:40)～	9:00(8:10)～	
選考内容	国語	・自己表現文 ・プレゼンテーション ・質疑応答 SA志願者のプレゼンは自然科学 (理科や算数)に関わるものとする	算数	適性検査Ⅰ 適性検査Ⅱ	2科(国・算・英から2科目選択) もしくは 4科(国・算・英から2科目選択 +理・社)	
高等学校	前 期 選 抜 試 験					
募集人員	男女176名					
入試区分	A 推 薦	B推薦Ⅰ／ 併願優遇Ⅰ	一 般 Ⅰ	B推薦Ⅱ／ 併願優遇Ⅱ	一 般 Ⅱ	帰国生
	第1志望	併 願		併 願		
出願コース	全 コ ー ス 可			全 コ ー ス 可		
試験日時	令和8年1月17日(土) 9:00 会場:本校			令和8年1月18日(日) 9:00 会場:本校		
試験内容	「国語・英語・数学」 ・各50分(各100点) ・英語はリスニングを含む * 次のコース志望の場合は上記3科目に以下の試験を追加実施する ・IAコース:「英語面接」(昼食持参) ・TAコース:「理科・社会」 各50分(各100点)(昼食持参)				筆記試験:「英語・数学」「英語」「数学」から 1つ選択する。 ・各50分(各100点) ・英語はリスニングを含む 面接試験:「日本語面接」 * 次のコース志望の場合は以下の試験を追加実施する ・IAコース:「英語面接」 ・TAコース:英数国理社の5科目を実施	
	* 8:00開場(これより前に会場に入ることはいけません) 8:30着席完了					

※試験について詳しくは生徒募集要項をご覧ください。

説明会等	オープンスクール		桜 和 祭	学 校 説 明 会			
中学校 (要NET予約)	7/19(土)	8/30(土)	9/21(日)	10/11(土) (入試説明会)	11/8(土) (入試説明会)	12/13(土) (入試説明会)	
	9:30～11:30		10:00～ 15:00	14:00～16:00			
高等学校 (要NET予約)	7/26(土)	8/23(土)	※入試相談有り	9/27(土)	10/18(土)	11/1(土)	11/22(土)
	9:30～11:30			9:30～11:30			

【お問い合わせ】〒272-0823 千葉県市川市東菅野 2-17-1 TEL047-323-4171 本部事務局